

WB用ストリッピング試薬

WSE-7240

イージーリプローブ

EzReprobe

ウェスタンブロッティング用抗体剥離溶液

室温で10分間インキュベーションするだけで抗体を剥がすことができます。ストリッピングとリプロービングを繰り返し反応することも可能です。



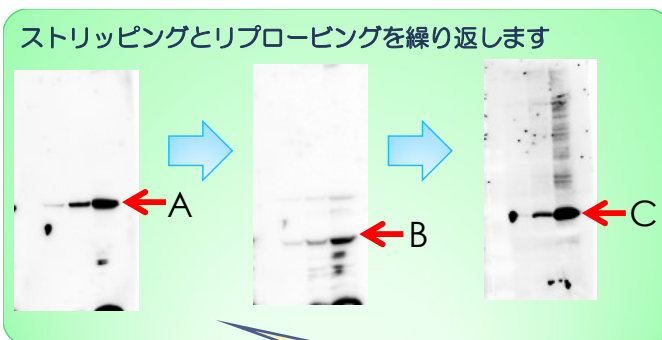
こんな時にお使いください。

ウェスタンブロッティングは電気泳動から始まり、ブロッティング、ブロッキング、1次・2次の抗体反応を経て結果が得られます。各ステップ毎に複雑な反応条件を検討したにもかかわらず、データが得られなかったり、サンプル量が不足してやり直せなかったりという経験はありませんか？ このような時にご使用いただきたいのが**EzReprobe**です。**EzReprobe**は簡単かつ効率よく抗体をプロットから剥がす（ストリッピング）だけでなく、抗原の変性を最小限に抑えることが可能で、同一メンブレン上で検出を繰り返し行うことができます。ウサギ抗体のようなタイター（抗体力価）の高い抗体もきれいに剥がせます。

- ◆ サンプル量が限られている場合
- ◆ 定量的な解析を行いたい場合



3種類の抗体を混ぜて検出してみたけど、、、



ストリッピングとリプロービングを繰り返します

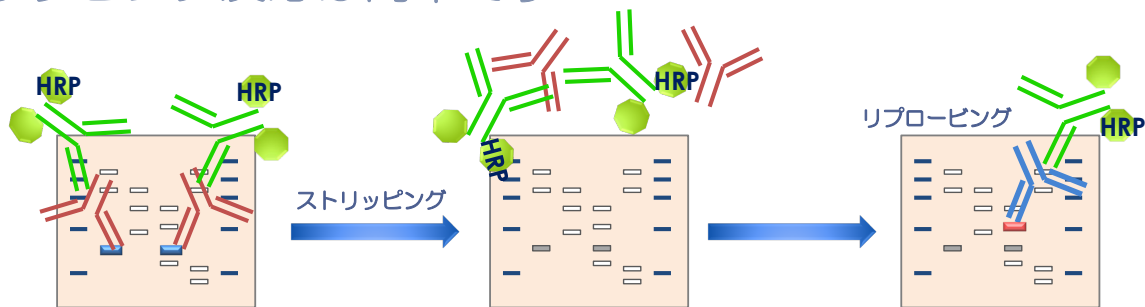
3つのターゲットが1枚のメンブレンから検出できます

- ◆ ブロッキングに失敗した場合
- ◆ 抗体の希釈率が適正でなかった場合



抗体反応条件を再度検討しなおして、リプロービングすることで、よりよい結果が得られます。

ストリッピング反応は簡単です



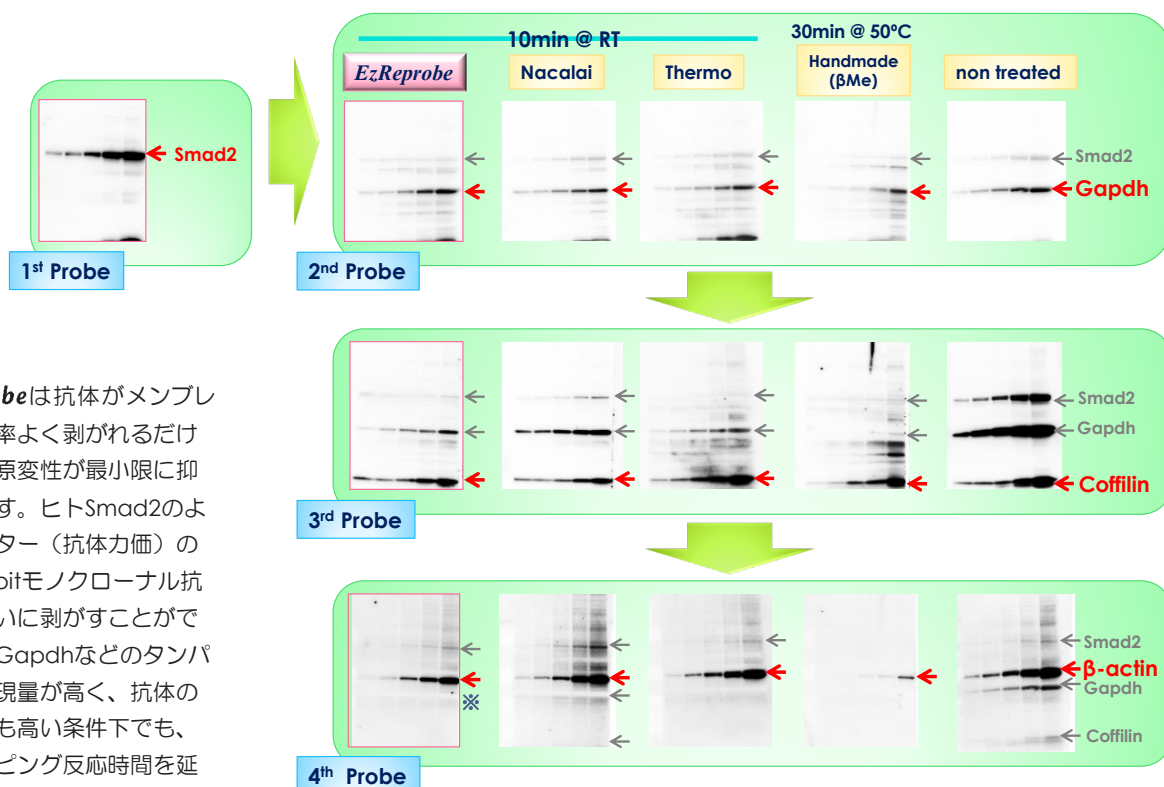
発光検出したメンブレンを用意します
(メンブレンはストリッピング時までTBSあるいはPBS中で冷蔵保存してください)

EzReprobe を添加して室温で10分間インキュベーションします。

※剥がれにくい抗体の場合はインキュベーション時間を延ばします
※インキュベーション時間は抗体の力価に依存します

ブロッキング以降のステップから、通常通り、抗原抗体反応をします。

繰り返してもきれいなデータがとれます



EzReprobeは抗体がメンブレンから効率よく剥がれるだけでなく、抗原変性が最小限に抑えられます。ヒトSmad2のようなタイター（抗体力価）の強いRabbitモノクローナル抗体もきれいに剥がすことができます。Gapdhなどのタンパク質の発現量が高く、抗体のタイターも高い条件下でも、ストリッピング反応時間を延長することできれいに除去することができます。

ストリッピング例)

赤い矢印は各ステップごとのターゲット抗原のバンド、グレーの矢印はストリッピング処理により剥がれなかった抗体に由来するバンドを示しています。

※ **EzReprobe** 使用時は、4th Probe検出時にGapdhバンドが検出されませんでした。

| 型式 | コードNo. | 製品名 | 容量 | 使用量 | 価格 | 保存・輸送 |
|-----------|---------|------------------|--------------------|----------|---------|-------|
| WSE-7240 | 2332530 | イーザーリプローブ | 溶液：500mL、エンハンサー：3g | 標準使用15回分 | ¥14,080 | 室温保存 |
| WSE-7240L | 2332531 | EzReprobe | 溶液：2L、エンハンサー：12g | 標準使用65回分 | ¥49,500 | |

※ WSE-7240L は受注生産になります



アトー株式会社

生化学・分子生物学・遺伝子工学研究機器
開発/生産/販売/サービス

主要製品

- 発光・蛍光イメージングシステム
- 画像解析ソフトウェア ●電気泳動装置
- 電気泳動関連試薬 ●ウエスタンブロット試薬
- ペリスタポンプ ●細胞培養・観察システム

- 東京本社 〒111-0041 東京都台東区元浅草3-2-2 ☎(03)5827-4861(代表) ☎(03)5827-6647
- 大阪支店 〒530-0044 大阪市北区東天満2-8-1 ☎(06)6136-1421(代表) ☎(06)6356-3625
若杉センタービル別館 5F
- 技術開発センター 〒110-0016 東京都台東区台東2-21-6 ☎(03)5818-7560(代表) ☎(03)5818-7563
◆メンテナンスサービスグループ ☎(03)5818-7567(代表) ☎(03)5818-7563

■URL <https://www.atto.co.jp/>

お問い合わせ WEB会員登録の上お問い合わせフォームをご利用ください。

2023.6